

## ■ 市長から市民のみなさんへ

山陽小野田市長  
白井 邦文



### ■ 有帆小学校が表彰を受けました

7月1日、有帆小学校が内閣総理大臣表彰を受賞しました。表彰は、「安全功労者」の「学校安全関係」の部で、県下では小・中・高を通じて1校のみです。

受賞理由は、学校教育目標「自ら考え、正しく判断し、心豊かに、たくましく生きる子どもの育成」のもと、保護者や地域住民がボランティアとして毎日積極的に校内に入ることによって不審者侵入対策に努めるとともに、地域住民によって結成された「地域見守り隊」との連携・協力や「子ども110番の家」の設置のほか、児童による校内の安全点検と結果周知を行い、校内外の安全・安心を確保するなど、学校安全の推進に多大な貢献をした（功績概要）ことによるものです。

これによると、有帆小学校の先生や児童の努力はもとより、保護者や地域のみなさんのご協力あっての、この度の受賞であることがよく理解できます。保護者や地域のみなさん、ありがとうございます。

「安全功労者」が「学校安全関係」まで拡張された昭和44年以降、山口県では受賞校が7校ありますが、そのうち2校が市内の学校です（昭和46年 小野田工業高校、平成12年 須恵小学校）。今回で3校目。8分の3とは、すごいですね。

### ■ 住みよさランキングが上がりました

毎年、この季節になると、東洋経済新報社という大手出版社から、全国に約800ある「市」の住みよさランキングが公表されます。今年も過日、「2013年版」が発売されました。それによると本市の住みよさは、全国で総合99位。県下では下松市、柳井市に次いで3位でした。

評価には、安心・便利・快適・富裕・住居のほか、成長力・民力度・財政健全度などが、独自の算定式でデータ化されていて、巻頭の解説を読んでも単純には理解が困難です。でも全国市長会などに出席すると、多くの市長がひそかに関心を寄せているようすを知ることができます。

本市は、平成20年以降、245位、152位、141位と順位を上げてきました。平成23年は東日本大震災のため公表されませんでした。平成24年は125位、そして本年は待望の100位を切ることができました。

ぜひこれを、定住促進、企業誘致、観光などの諸施策に生かしたいと考えています。

